

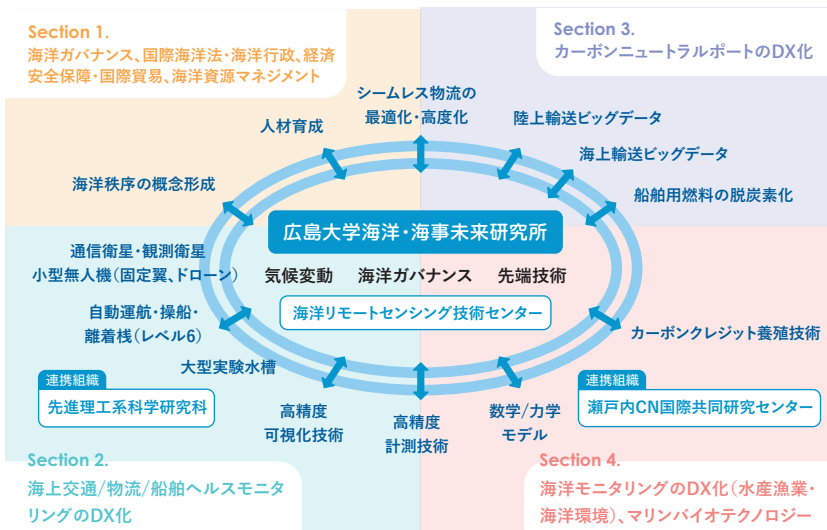
呉市・広島大学 Town & Gown構想 最新トピックス

Topics

広島大学海洋・海事未来研究所の創設

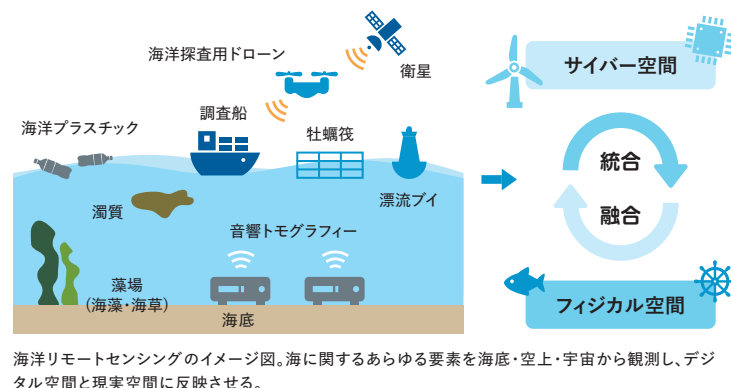
海洋・海事分野における新たな研究領域の創出と、次世代の専門人材の育成を担う拠点形成に向けて、「広島大学海洋・海事未来研究所構想」を推進しています。海洋・海事分野は、環境、工学、情報、経済、政策など、幅広い分野の知見を結集させた学際的なアプローチが欠かせないフィールド。そこで、2025年度中、呉市に核となる「広島大学海洋・海事未来研究所」の創設を予定しており、研究、教育、さらには国際連携や産学協働といった多様な分野の専門家が集うための「知のハブ」の形成を目指します。本研究所を中心に、大学院プログラムの設置も見据えて、国際機関や自治体などと連携したネットワークを通じて、国際的な教育・研究活動の展開に貢献していきます。

広島大学海洋・海事未来研究所の全体構想：4つの研究分野を結集させた研究拠点を設置



海洋環境の遠隔監視システムを実現する 海洋リモートセンシング技術センター

この構想において特に注力しているのが、「海洋リモートセンシング技術」の研究開発です。衛星、ドローン、気球といった多様な観測手段を活用し、海洋の状況を遠隔から高精度に計測する技術の研究が、広島大学を中心に進められています。この高度な計測技術を呉市において、地域の造船業、海運業、水産業の活性化に応用し、さらに、新産業創出につなげるため、地域と連携する「海洋リモートセンシング技術を核とした海洋文化都市共創拠点(COI-NEXT)」作りを進めています。



各種イベント・学会の開催

人材育成 情報発信



海洋・海事の最前線を学べる オンデマンド講義を開催

海洋・海事系エンジニアおよび海上保安・海洋政策に関する講義をオンデマンドで配信予定。産業界や教育業界、金融業界など様々な広島大学の卒業生たちが参画し、海の未来を支える人材育成の一助となる教育コンテンツを世界に向け配信する予定です。

研究 国際



世界の研究者が船舶・海洋構造物の 最新研究成果を発表する国際会議

アジア太平洋地域をはじめとして、様々な国から研究者や技術者が集まる国際会議を開催。船舶・海洋構造物に関する研究成果について意見交換・情報交換を行いました。今後も、国際会議の誘致を進めていきます。

地域活性 情報発信 教育



海の魅力を知る!海で世界につながる! くれ海博を開催

海洋文化都市くれ推進協議会では、最新の研究や先端技術に触れる貴重な機会を提供するとともに、呉市を国際的な海洋・海事の拠点として発信するため、年に一度「くれ海博」を開催しています。体験型プログラムや展示を通じて、子どもから大人まで幅広い世代に海の魅力を体感いただいています。

お問い合わせ 呉市・広島大学 Town & Gown Office 呉市・広島大学TGO: ☎070-1477-8445 ✉kure-tgo-admin@office.hiroshima-u.ac.jp
〒737-8501 呉市中央4丁目1番6号 呉市役所9階 呉市企画課: ☎0823-25-3273 ✉kikaku@city.kure.lg.jp

世界とつながる知と海洋・海事の拠点
「海洋文化都市くれ」はじまる。

呉市・広島大学



TOWN

&

GOWN

構想



呉市



広島大学



海上保安大学校



公益財団法人
笹川平和財団

Vision

～未来像～

市と大学、そして海洋・海事に関わる企業・団体が連携し、
世界とつながる知の拠点
海洋文化都市くれを実現します！

2023年7月、呉市と広島大学、海上保安大学校、笹川平和財団が連携協定を締結し、呉市・広島大学 Town & Gown構想の実現に向けた新たな取組がスタートしました。呉市が持つ豊かな自然や歴史、そして広島大学が持つ知識や人材、世界とのつながりを組み合わせて、海にまつわる「知の拠点」の形成を目指します。

Plans

呉市と広島大学が 目指す4つの姿

呉市は海に関する産業の拠点として長い歴史を有します。また瀬戸内海は多様な船舶が行き交うユニークな環境を持ち、世界中の海で応用可能な船舶の開発やブルーカーボン研究の推進など、大きな効果が期待できる地域です。この呉市をフィールドに海洋・海事の「知の拠点」形成を目指します。



高度な人材育成

海外、国内からトップ研究者や優秀な学生を数多く集結させ、高度な人材育成を行っています。



海洋・海事DXやGXの進展

多くの研究人材やITベンチャーなどの企業を集結させ、海洋・海事DX・GX推進に向けた研究を推進していきます。



地域経済の活性化

海洋・海事関係の企業群が数多く立地する環境を活かし、雇用、ビジネスチャンスを創出していきます。



海洋文化都市の実現

海洋文化都市としてのブランドを確立させ、国内外での知名度を高め、海洋に関する国際ネットワークのハブを目指します。

About

「Town & Gown」 って何？

Town & Gown構想とは、社会変革を伴う地方創生を生み出し、日本を地域から躍動させるための取組です。Town(=まち)とGown(=教授や学生の正装とされているガウン、つまり大学そのもの)が手を取り、持続可能な未来のビジョンを共有し、持続的な地域の発展と大学の進化を共に目指します。



市と大学が一体となり
協力していく連携体制の
基盤を形成



イノベーションの社会実装と
人材育成を実現する
産・学・官共創の場の創出



市外・海外からの研究人材を
誘致し、国際都市へと発展



Town & Gown構想の
全国および海外展開

Town & Gown構想が目指す4つのステップ

呉市・広島大学 Town & Gown構想の推進体制

海洋・海事に関わるものづくりや海運業の伝統、造船・船用工業・海運等の瀬戸内海事クラスターを活用

日本は四方を海に囲まれ、古くから海と共に発展してきた島国です。特に呉市は瀬戸内海に面し、造船や海運業、水産業が盛んな地域。古くから海事産業の拠点として栄え、その文化は現在に根付いています。また、市内には海に関する教育・研究機関も多く、海洋技術や歴史を学べる場が豊富です。これらの特色を活かし、海の文化と産業を牽引する国際的な「海洋文化都市」を目指します。



呉市



広島大学

「海洋・海事のガバナンスと持続可能性のためのアジア拠点形成」を掲げ、人文・社会科学系、自然科学系のあらゆる分野の知を結集

広島大学は、今後重点的に取り組む社会課題を「President 5 Initiatives for Peace Sciences –新しい平和科学(安全・安心を実現する「創る平和」)–」として策定しました。そのうちの一つが、「海洋・海事のガバナンスと持続可能性のためのアジア拠点形成」。海洋・海事に関する最新技術環境や資源、国際ルールから安全保障に至るまで、文理を問わず様々な学問分野の知見を結集し、海の社会課題の解決に貢献します。



連携協定・推進協議会で 取組を加速



海上保安大学校

海上保安庁の幹部職員に必要な知識や技能を教授し、心身の錬成を図るとともに、海洋政策に関する調査研究をすることを目的とした、広島県呉市にある教育機関です。



公益財団法人 笹川平和財団

国際理解、国際交流、国際協力の推進を目的として設立された公益財団法人。世界中の政府機関、国際機関、大学等と連携を進めています。



世界海事大学

国際海事機関(IMO)が1983年にスウェーデン・マルメに設立した大学院大学。海上安全や環境管理などの海事・海洋分野の人材育成を目的としています。

74の団体が
参加する
推進協議会

海洋文化都市くれ推進協議会

本構想を推進するための取組を多方面から加速させるべく設立されました。行政機関や教育機関、関係団体、企業などあらゆる業界から74もの団体で構成されています。(2025年5月時点)

海洋国家日本の 未来に貢献する、 重要事項を推進



海洋・海事の
国際的教育・研究・
社会連携の拠点形成



海洋・海事関係
国際機関等との連携



広島大学大学院の
学際的学位
プログラム実施



先進技術を活用した
海洋・海事DXの推進



瀬戸内の自然環境を
生かしたGXの推進



海洋・海事産業の
創出に向けた
関連企業等との連携



その他、国際的な
拠点の形成に伴う
連携・協力